

取扱説明書

MM-SP53/SV/BK

ご使用になる前によくお読み下さい。

High Power & Compact style speaker

Multimedia Speaker

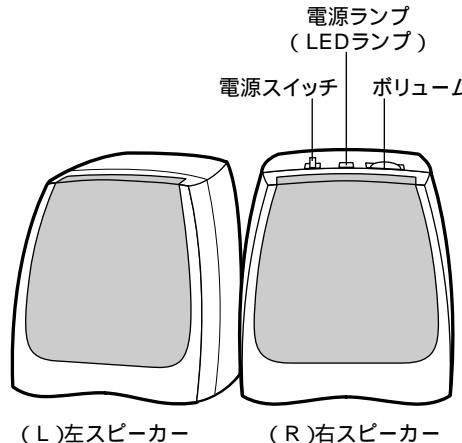


最初に ご確認 ください。	セット内容
	スピーカー 2台 取扱説明書兼保証書(本書) 1部 ACアダプタ

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更する
ことがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

各部の名称



仕様

定格出力	4W
周波数特性	250Hz ~ 18,000Hz
入力インピーダンス	4k
ロードインピーダンス	8
スピーカーサイズ	75mmフルレンジユニット
入力端子	3.5mmステレオミニプラグ
電源	AC100V(50/60Hz)
外形寸法	W85×D90×H90mm
重量	左:220g 右:240g

ご使用方法

接続の際にはご使用の機器の電源、スピーカー本体の電源を切ってから作業してください。

接続コードをご使用のパソコンやポーダブルMD/CDなどの出力端子に接続します。

(R)右スピーカーにACアダプタコードを接続しACアダプタをコンセントに接続します。

スピーカーの電源を入れてご使用ください。

■ 安全にご使用いただくために必ずお読み下さい

△ 警告 この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

△ 注意 この表示事項を守らなかった場合、使用者がけがをしたり、物的損害が発生する危険があります。

△ 警告

<内部を開けないでください>

内部を開けますと故障や感電事故の原因になります。内部に触ることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を落とさないでください>

内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、ACプラグをコンセントから抜き、お買い上げいただいた販売店又は当社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<AC100V(交流)電源でご使用ください>

この製品は100V専用です。ケーラー等などの200V電源には絶対接続しないでください。故障や火災の原因になり、非常に危険です。

また、直流(DC)電源ではご使用になれません。

この製品は国内専用仕様になっています。海外や電源電圧の異なるところでは、ご使用になれません。

ご使用になった場合、感電事故の原因および火災の原因になりますので注意してください。

<ぬれた手でACアダプタにさわらないでください>

感電の原因になります。

<電源コードを傷つけないでください>

コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

<落雷について>

落雷などのおそれがあるときは、コンセントからACプラグを抜いてください。

△ 注意

<セットを移動するときには>

接続しているコードや電源コードの断線やショートを防ぐため他の機器との接続コードを取り外し、ACプラグをコンセントから抜いて動かしてください。
火災や感電、製品が破損するおそれがあります。

<他の機器とセットするときには>

各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。
また、セットのボリュームを0にしてから行なってください。
最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

<お手入れについて>

スピーカーは、ときどき柔らかい布で乾拭きしてください。
シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり、外装ムラになることがありますから絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

<無理な力は加えない>

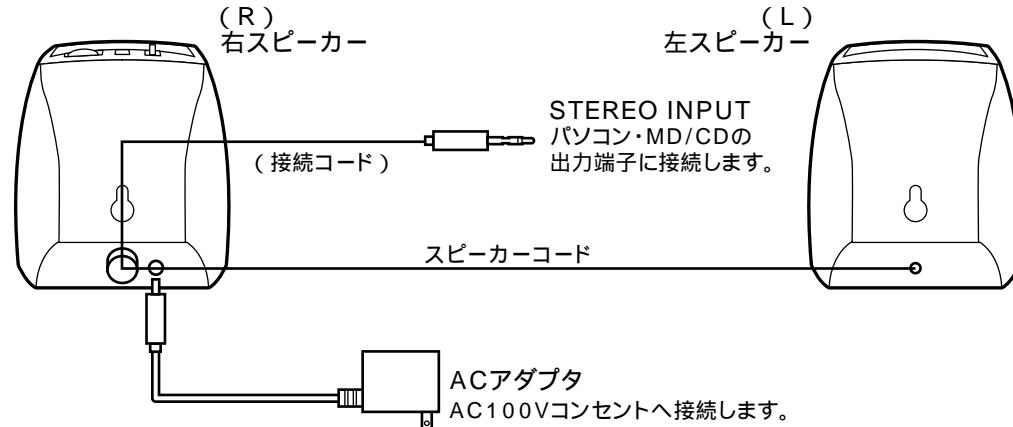
スイッチやツマミには、無理な力を加えないでください。

スピーカーの防磁機能について

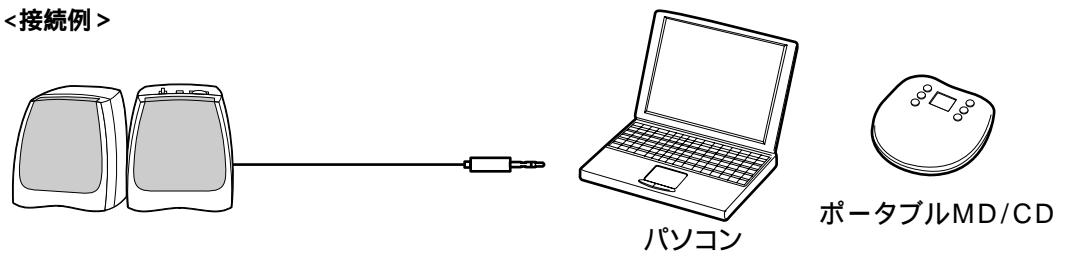
このスピーカーは、防磁タイプになっています。
通常のスピーカーは、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなどが発生する場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置が可能です。
ただし、設置のしかたによっては、画面に色ムラなどが生じることがあります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを離し、テレビの電源を切り、15分～30分の時間をおいて、テレビの電源を入れなおしてください。テレビの自己消音機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が発生する場合には、スピーカーをさらにテレビから離して使用してください。

接続について

スピーカー裏



<接続例>



トラブルシューティング

症状	原因	処置
電源が入らない	ACアダプタが接続できていない。 右スピーカーの電源がOFFになっている。	ACアダプタを確実に接続します。 右スピーカーの電源をONにします。
音が出ない	ACアダプタが接続できていない。 右スピーカーの電源がOFFになっている。 ステレオの入力コードが接続できていない。 音量のコントロールが最小量になっている。	ACアダプタを確実に接続します。 右スピーカーの電源をONにします。 ステレオの入力コードを確実に接続する。 ゆっくりと音量のコントロールを最大の方に回してください。
スピーカーの音がステレオサウンドにならない	接続コードが誤って接続されている。	上記の接続についてを参考に、接続されたコードを確認し、接続してください。